



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,337	10.5	651	△2.0	679	1.2	428	△0.9
27年3月期第2四半期	6,640	△9.3	664	△7.7	671	△6.0	432	2.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 418百万円(△10.2%) 27年3月期第2四半期 466百万円(9.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	57.81	—
27年3月期第2四半期	58.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	26,624	13,113	49.2
27年3月期	23,008	12,857	55.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,108百万円 27年3月期 12,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	4.4	2,850	3.4	2,850	2.0	1,750	1.8	236.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,030,248株	27年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	621,938株	27年3月期	609,038株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	7,417,524株	27年3月期2Q	7,359,548株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策により企業収益や雇用・所得環境は改善傾向が見られ、景気は緩やかな回復が続いております。しかしながら、中国経済の減速懸念による世界同時株安など、海外経済の下振れリスクが高まり、先行きは不透明な状況で推移することが見込まれます。

当社グループが属する不動産業界では、低金利などを背景に住宅取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資も緩やかな回復傾向が継続いたしました。このような環境下において、当社グループの不動産事業分野では、居住性や利便性を重視した分譲マンションや分譲宅地などを積極的に販売し、補助金や節税を企画提案した企業誘致活動を推進しつつ、来期以降の開発物件である販売用不動産を精力的に取得してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、営業エリアを拡大し建築部材の受注活動を積極的に推進するとともに、不動産事業分野との連携強化により受注量の確保を実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は73億37百万円（前年同四半期比10.5%増）、営業利益は6億51百万円（前年同四半期比2.0%減）、経常利益は6億79百万円（前年同四半期比1.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億28百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが増進し、大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は22億52百万円（前年同四半期比59.8%増）、セグメント利益（営業利益）は2億90百万円（前年同四半期比239.4%増）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、静岡市内などの賃貸収益物件や静岡市・菊川市などの宅地分譲用地の引渡しが行われ増収となりましたが、前年同四半期ほどの高収益物件の引き渡しには至らず減益となりました。

この結果、売上高は20億71百万円（前年同四半期比30.1%増）、セグメント利益（営業利益）は4億28百万円（前年同四半期比18.4%減）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、売上高は前年同四半期とほぼ同額でありましたが、収益性の高い新規賃貸物件の取得により増益となりました。

この結果、売上高は11億16百万円（前年同四半期比0.5%減）、セグメント利益（営業利益）は2億50百万円（前年同四半期比39.4%増）となりました。

#### ④インフラ事業

インフラ事業におきましては、太陽光発電関連製品の販売引渡しが減少したことに加え、生コンクリートや建築部材の販売も減少したことにより減収減益となりました。

この結果、売上高は18億11百万円（前年同四半期比23.5%減）、セグメント損失（営業損失）は1億53百万円（前年同四半期は27百万円セグメント利益）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、衣料品の売上減少により、減収減益となりました。

この結果、売上高は84百万円（前年同四半期比42.9%減）、セグメント利益（営業利益）は22百万円（前年同四半期比32.4%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は266億24百万円（前連結会計年度比15.7%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金などが減少したものの、販売用不動産や未成工事支出金などが増加したことにより、206億83百万円（前連結会計年度比21.2%増）となりました。固定資産は、前連結会計年度とほぼ同額の、59億41百万円（前連結会計年度比0.0%増）となりました。

### (負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等などが減少したものの、短期借入金や1年内返済予定の長期借入金などが増加したことにより、99億98百万円（前連結会計年度比48.7%増）となりました。固定負債は、長期借入金などが増加したことにより、35億13百万円（前連結会計年度比2.6%増）となりました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は131億13百万円（前連結会計年度比2.0%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

### (自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は49.2%（前連結会計年度比6.7ポイント減）となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、12億85百万円（前年同四半期比39.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益（6億67百万円）や減価償却費（1億45百万円）などによる資金調達に対し、販売用不動産の取得などによるたな卸資産の増加（△59億34百万円）、仕入債務の減少（△25億13百万円）、法人税等の支払（△8億86百万円）、未払金の減少（△4億21百万円）などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は86億18百万円（前年同四半期は27億円の支出）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有価証券の償還（2億1百万円）や投資有価証券の売却（35百万円）などによる資金調達に対し、固定資産の取得（△1億24百万円）や投資有価証券の取得（△33百万円）などにより支出した結果、投資活動により得られた資金は1億9百万円（前年同四半期は4億33百万円の支出）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増（65億73百万円）や長期借入れによる収入（7億20百万円）による資金調達に対し、長期借入金の返済（△2億14百万円）や配当金の支払（△1億48百万円）などにより支出した結果、財務活動により得られた資金は68億31百万円（前年同四半期は24億7百万円の収入）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年3月期の業績予想について、現時点では、平成27年4月30日公表の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、当第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,263,978	1,585,993
受取手形及び売掛金	1,154,534	1,062,940
商品及び製品	580,664	478,350
仕掛品	4,733	4,728
原材料及び貯蔵品	37,678	38,546
販売用不動産	11,138,723	16,890,566
未成工事支出金	2,808	172,885
その他	896,312	456,645
貸倒引当金	△9,400	△7,200
流動資産合計	17,070,033	20,683,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,283,711	1,268,837
土地	2,387,149	2,397,274
その他（純額）	1,284,155	1,244,213
有形固定資産合計	4,955,016	4,910,324
無形固定資産	56,432	67,481
投資その他の資産		
その他	985,663	1,023,824
貸倒引当金	△58,806	△60,371
投資その他の資産合計	926,856	963,452
固定資産合計	5,938,306	5,941,258
資産合計	23,008,339	26,624,715
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,165,051	651,917
短期借入金	868,454	7,441,556
1年内返済予定の長期借入金	387,512	702,874
未払法人税等	883,839	208,848
賞与引当金	51,600	52,631
役員賞与引当金	79,500	—
その他	1,289,239	940,539
流動負債合計	6,725,196	9,998,367
固定負債		
長期借入金	2,213,784	2,404,196
退職給付に係る負債	32,270	29,689
資産除去債務	15,531	9,902
その他	1,163,605	1,069,519
固定負債合計	3,425,191	3,513,306
負債合計	10,150,388	13,511,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,468,687	3,468,687
利益剰余金	9,482,101	9,762,451
自己株式	△250,302	△265,322
株主資本合計	12,800,486	13,065,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,366	49,102
繰延ヘッジ損益	△6,724	△6,030
その他の包括利益累計額合計	53,642	43,072
非支配株主持分	3,823	4,152
純資産合計	12,857,951	13,113,041
負債純資産合計	23,008,339	26,624,715



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,640,475	7,337,328
売上原価	4,902,693	5,778,083
売上総利益	1,737,782	1,559,244
販売費及び一般管理費	1,073,636	908,120
営業利益	664,145	651,124
営業外収益		
受取利息	1,813	1,888
受取配当金	3,002	5,459
仕入割引	11,841	11,418
不動産取得税還付金	16,060	—
貸倒引当金戻入額	70	—
匿名組合投資利益	—	25,443
受取手数料	2,614	2,409
その他	9,177	17,300
営業外収益合計	44,579	63,919
営業外費用		
支払利息	29,134	31,420
その他	7,602	3,781
営業外費用合計	36,736	35,201
経常利益	671,988	679,841
特別利益		
固定資産売却益	672	—
投資有価証券売却益	1,731	2,246
特別利益合計	2,404	2,246
特別損失		
固定資産除却損	1,262	14,305
特別損失合計	1,262	14,305
税金等調整前四半期純利益	673,130	667,782
法人税、住民税及び事業税	203,032	211,913
法人税等調整額	37,165	26,765
法人税等合計	240,197	238,678
四半期純利益	432,932	429,103
非支配株主に帰属する四半期純利益	353	329
親会社株主に帰属する四半期純利益	432,578	428,774

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	432,932	429,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,982	△11,263
繰延ヘッジ損益	294	693
その他の包括利益合計	33,277	△10,570
四半期包括利益	466,210	418,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	465,856	418,204
非支配株主に係る四半期包括利益	353	329

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	673,130	667,782
減価償却費	148,766	145,346
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,908	△634
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,214	1,031
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△60,000	△79,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△2,581
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,731	△2,246
匿名組合投資損益(△は益)	—	△25,443
受取利息及び受取配当金	△4,815	△7,347
支払利息	29,134	31,420
固定資産売却損益(△は益)	△672	—
固定資産除却損	1,262	14,305
売上債権の増減額(△は増加)	66,105	91,593
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,216,729	△5,934,970
未収消費税等の増減額(△は増加)	30,533	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△818,336	△2,513,133
未払金の増減額(△は減少)	△77,128	△421,710
未払消費税等の増減額(△は減少)	73,978	△126,418
前受金の増減額(△は減少)	127,896	99,068
預り金の増減額(△は減少)	12,778	31,968
その他	3,795	314,854
小計	△2,012,726	△7,716,617
利息及び配当金の受取額	4,892	19,529
利息の支払額	△29,302	△34,668
法人税等の支払額	△663,368	△886,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,700,505	△8,618,660
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	1,000	201,000
固定資産の取得による支出	△126,405	△124,937
固定資産の売却による収入	7,564	—
投資有価証券の取得による支出	△299,962	△33,611
投資有価証券の売却による収入	—	35,858
貸付金の回収による収入	130	18,104
その他	△15,454	12,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	△433,127	109,075
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,273,402	6,573,102
長期借入れによる収入	1,800,000	720,000
長期借入金の返済による支出	△592,092	△214,226
リース債務の返済による支出	△4,328	△84,081
自己株式の処分による収入	99,928	—
自己株式の取得による支出	△47,749	△15,020
配当金の支払額	△121,357	△148,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,407,803	6,831,599
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△725,829	△1,677,985
現金及び現金同等物の期首残高	1,644,883	2,963,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	919,054	1,285,993

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,409,715	1,592,548	1,122,028	2,368,129	6,492,421	148,054	6,640,475
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	9,104	—	9,104	136,301	145,406
計	1,409,715	1,592,548	1,131,132	2,368,129	6,501,525	284,355	6,785,881
セグメント利益	85,443	524,643	179,555	27,052	816,694	33,493	850,187

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	816,694
「その他」の区分の利益	33,493
セグメント間取引消去	411
全社費用(注)	△186,453
四半期連結損益計算書の営業利益	664,145

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	インフラ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,252,440	2,071,830	1,116,765	1,811,817	7,252,853	84,475	7,337,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	6,033	—	6,033	81,012	87,045
計	2,252,440	2,071,830	1,122,799	1,811,817	7,258,886	165,487	7,424,374
セグメント利益又は損失(△)	290,019	428,362	250,305	△153,865	814,821	22,631	837,452

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	814,821
「その他」の区分の利益	22,631
セグメント間取引消去	246
全社費用(注)	△186,575
四半期連結損益計算書の営業利益	651,124

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。